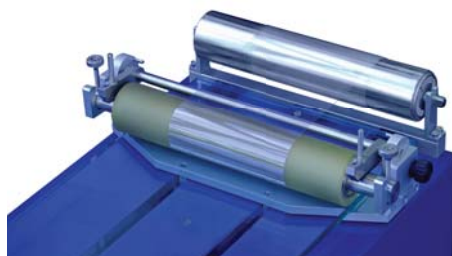


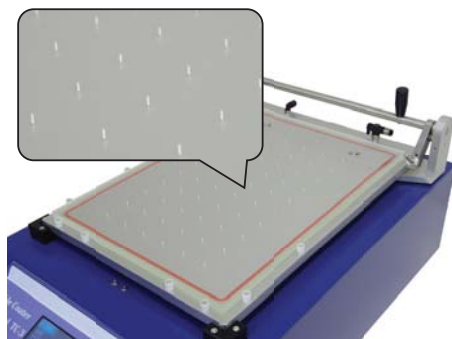
ラミネートロール仕様

簡易型ラミネート装置です。
事前にフィルムを巻き付けたロールとラミロールとの組み合わせにより塗工とラミネートを一台の装置で行う事ができます。
接着剤の評価やセパレーターの圧着等に使用されます。



真空吸着盤仕様

塗工ガラスに微細な穴加工を施し、真空ポンプにて吸着させる真空吸着盤です。
穴のサイズやピッチは、ご希望通りに製作致しますので、基材や塗工条件に合わせた吸着盤となります。
薄い基材やガラスなどには、吸着盤はとも有効なオプションです。



卓上コーター Model TC-3

Table Coater

An Easy Coating Machine

製造・販売元

 三井電気精機株式会社

本社・工場

〒278-0015 千葉県野田市西三ヶ尾 233-10

TEL : 04-7125-5761 FAX : 04-7125-6105

URL : <http://www.mitsuieco.jp>

e-mail : inquiry@mitsuieco.jp

※カタログの仕様・外観は改良の為、予告無く変更する場合があります。

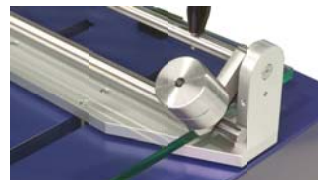
 Mitsui Electric CO.,LTD

卓上コーター TC-3 型の概要

本機はワイヤーバーやアプリケーターなどの塗工器具を使用し、基材に対して平板塗工を行います。手塗りでは脈動や速度ムラが発生してしまう事から、コーティングでは JIS/ISO 規格の中でも自動による塗工を推奨しております。塗工器具を固定したヘッド部が基材上を一定速度で移動するので均一な塗工が行え、塗工ガラス自身は丸ごと取り外せる為、塗工後の洗浄も丸洗いが可能です。卓上コーターは低速から高速域までスムーズな動作状態を確保することができ、安定した塗工が行えるよう工夫を凝らしています。装置仕様によっては、塗工速度や塗工板材質などの特殊仕様を承っておりますのでご相談下さい。



操作部には緊急停止として非常スイッチとブレーカー付電源スイッチを用意しました。



分銅は片側 2 個ずつ乗せる事ができます。各条件に合わせて選択できます。

操作画面をタッチパネル化

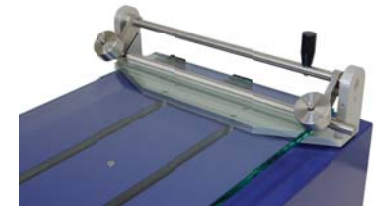
TC-3 型は従来型のスイッチ操作から圧電式のタッチパネルに変更しました。タッチパネルの画面は速度と塗工距離、各動作ボタンが表示されます。押しボタンは誤動作防止機能として一定時間押さない限り稼働しないプログラムを搭載しています。



塗工器具について

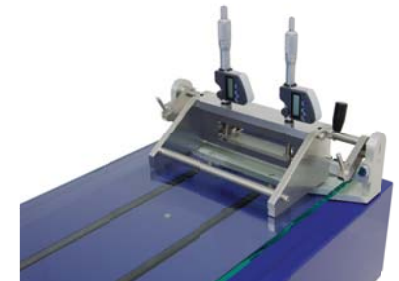
ワイヤーバーの使用方法と特徴

ワイヤーバーは別名バーコーターとも呼ばれ、シャフトにワイヤーが巻かれている棒の事を言います。塗工の仕組みはシャフトに巻かれているワイヤーとワイヤーの間にできるポケットで塗工量が決まりその塗工量を基に目安の膜厚が決められています。ワイヤーバーは低粘度の塗工に最適な治具です。



可変式アプリケーターの使用方法と特徴

アプリケーターは膜厚を決める時に重要なスリット幅を任意に変換することができる塗工器具です。スリットの可変はデジタル型マイクロメーターを使用していますのでアナログ型と違いスリット幅の設定が容易に行え、設定数値も一目で認識できる優れたものです。サイズは塗工有効長約 150mm ~ 250mm 幅まで御用意していますので用途に合ったサイズをお選びいただけます。



装置仕様

型式	TC-3型
塗工器具	ワイヤーバー or アプリケーター or その他
塗工速度	10~100mm/sec
塗工距離	最大ストローク 315mm
塗工ヘッド荷重	分銅式 約190g/1個 計4個
装置サイズ	W376×D634×H306 塗工面300×450mm
電源	AC100V 50/60Hz

オプション部品
真空吸着盤
ロール取付改造
<small>裏面をご覧ください</small>

※ 塗工速度や塗工サイズ変更改造等の仕様変更はお気軽にお問合わせ下さい。